

分野

これまでの取組・成果(一例)

これからの方向性（R7年度～）点線はR7年度事業等

医療
福祉

- ▶AI救急相談アプリの導入[R4.6～]
- ▶へき地でのオンライン診療モデル事業 [R5.11～R6.9 5市町]
- ▶介護ロボットや科学的介護情報システムの導入支援
- ▶市町村の保健師等を対象に、データ分析等を学ぶ研修事業を実施

- ◆医療機関の負担軽減・相談者の悩み解決
 - ・登録者数 27,381人(R6.12.1)
 - ・相談件数 5,459件(R5年度)
- ◆へき地オンライン診療モデル事業の成果
 - ・受診総数63人、延べ受診回数133回
 - ・オンライン診療導入ガイドの策定
 - ・患者利用意向「継続利用したい」65.9%
- ◆介護従事者の負担軽減
 - ・ロボット導入特養 37.8%(R3) → 39.3%(R6)
 - 〃 通所 5.1%(R3) → 7.6%(R6)
- ◆データ活用等ができる人材育成
 - ・アカデミー受講者数 70人(～R6)

- ✓ 県内どこにいても適切な医療が受けられる体制を目指したへき地や専門外来等におけるオンライン診療の導入・普及
- ✓ 介護ロボット等の導入促進による介護の生産性及び科学的根拠に基づく介護サービスの質の向上を推進

- ・(新)新へき地におけるオンライン診療普及支援事業
- ・(新)オンライン診療を用いた休日夜間診療試験実施事業
- ・オンライン診療を用いた専門外来検討・実証事業
- ・介護分野生産性向上事業

教育

- ▶遠隔授業における教科・科目の充実
 通年実施科目数 2(R3) → 21(R6)
- ▶複数校合同授業や探究学習等における共同研究等の実施
- ▶県立学校ウェブ出願システム運用開始[R5.11]
- ▶県立学校のデジタル採点システム運用開始[R5.9]



- ◆学習意欲を維持した遠隔授業のノウハウ蓄積
 - ・「遠隔授業等で学習意欲向上」した生徒 50%以上(R3) → 85%以上(R5)
- ◆教職員のICT活用スキル向上
 - ・ICT活用講座参加 214人(R5) 210人(R6)
- ◆教職員の負担軽減
 - ・高校への願書持参の廃止や入学考査料の電子決済など願書受付業務の効率化

- ✓ 遠隔教育配信センターや学校間連携による遠隔教育の推進による生徒のニーズに応じた多様な学習の機会の確保
- ✓ AIプログラミング、生成AIを活用した授業等の次世代型教育を推進
- ✓ 校務支援システム等の活用による校務の効率化と教員の負担軽減及び保護者や児童生徒の利便性を向上

- ・(拡)多様で柔軟な学びの推進に向けた遠隔教育配信拠点形成事業
- ・(拡)遠隔教育推進事業、(新)探究 STEAM教育推進事業
- ・統合型校務支援システム運用費 GIGAスクール運営サポート事業

防災
防犯

- ▶防災ナビアプリの運用[R1～]
- ▶避難所の業務効率化のための避難者情報をリアルタイムに共有するシステム導入に向けた県・市町村の連絡体制整備
 - ・防災担当者のWG設置[R5]
 - ・県・市町村協議会設置[R6]
- ▶先端技術等を導入し、特殊詐欺、サイバー犯罪をはじめとする各種犯罪に対して先制的な予防を実施



- ◆防災ナビアプリDL数の増
 - ・113,963件(R6.3末) → 130,803件(R6.12末)
- ◆実証実験によるQRコードによる避難所の受付など想定業務の有効性の確認、マイナンバーカード活用など課題の明確化
 - ・R5 関川村
 - ・R6 南魚沼市
- ◆サイバー犯罪捜査用各種ツールの開発・導入による犯罪捜査の効率化

- ✓ 広域災害発生時における速やかな避難者支援に向けた県・市町村共通の避難者支援システム開発・導入(R8年度運用開始予定)
- ✓ ダム管理にAI流入量予測システムを導入し、事前放流の円滑な実施と緊急放流の開始予告の精度向上
- ✓ 犯罪発生を抑止を目的とした防犯アプリの整備・普及促進

- ・(新)災害時の避難者支援システム導入費
- ・新潟県被災者生活再建支援システム維持管理費
- ・(新)デジタル改革によるダム操作高度化事業
- ・(新)防犯アプリ事業

交通

- ▶県内の路線バス等について、MaaSの基盤となるGTFSデータ*を整備(R3～R6)
 - ※ 世界標準の公共交通データフォーマット
- ▶MaaSアプリ導入による複数の移動手段や施設利用料の1チケット化の実証事業を実施(R6) (佐渡～糸魚川・上越・妙高～十日町)

- ◆県内高速バス(5社)及び路線バス(34事業者)のデータ整備完了
- ◆市町村による自動運転の実証
 - ・佐渡市 1路線36km
 - ・弥彦村 2路線8.2km



- ✓ MaaSの基盤となるキャッシュレス決済の導入を推進
- ✓ 地域の移動手段確保に向けたAIデマンド交通の導入支援
- ✓ GTFSデータを活用した他分野連携の促進

- ・(新)地域公共交通キャッシュレス化推進事業
- ・(新)地域交通資源フル活用推進事業
- ・(新)GTFSデータ活用支援事業